

ふくしまのこどもの意見を社会に届ける事業委託業務 質問書への回答

令和 8 年 7 月 21 日

No.	資料名 項目	質問	回答
1	仕様書 4 業務の概要	(2) 参加対象者 県内に居住または通学する概ね 1 5 歳から 2 5 歳の子ども・若者を対象とする。(高校生、大学生または専門学校生等を想定)と記載があり、(4) 参加者定員 1 5 名程度とし、参加者は原則、全てのワークショップ等と意見発表会に参加するものとする。となっているが、応募するにあたっての条件は他には設けないという認識で良いか。また、応募者が多数の場合は、協議の上で参加者を 15 名程度選抜するという認識で良いか。	(2) 参加対象者には現在他県に居住している県内出身者も含みます。 (4) 参加者定員についてはご認識のとおりです。 応募するにあたってその他の条件は設けません。 また、応募者が多数の場合は、協議の上で参加者を 15 名程度選抜するという認識で差し支えありません。
2	仕様書 4 業務の概要	(1) 業務概要 に県への意見発表を行う機会を設ける。と記載があるが、会場や式次第などは受諾者が設定し、県側の発表先や参加者は県側が取りまとめる想定か。	ご認識のとおりです。
3	仕様書 5 業務の詳細	(1) ワークショップ等の実施内容に関する企画のイ フィールドワークの実施内容の企画に集合・解散場所と会場間の移動については、マイクロバスの利用など効率的な移動手段を検討すること。と記載があるが、参加者以外で参加者と同じ移動方法を取る必要がない者(県側スタッフや受諾者側スタッフ、ファシリテーターなどのうち参加者を引率しない者)については自車での移動でも問題ないか。	ご認識のとおりです。 参加者についても、本人からの希望があれば会場の最寄り駅や現地での集合をご検討いただいて差し支えありません。
4	仕様書 5 業務の詳細	(2) ワークショップ等の事前準備 のウ 参加者のグループ分けに ワークショップ等はグループ単位で実施することとし、参加者の属性(年齢や性別、出身校、興味・関心等)を考慮し、グループ分けを行うこと。との記載と エ ファシリテーターの確保にファシリテーターを各グループに 1 名配置すること。との記載があるが、初回の活動前にファシリテーターを確定させ、その数に応じたグループを作るという流れで問題ないか。	ファシリテーターの確定は初回の活動前となっても差し支えありません。 なお、配置するファシリテーターの経験値や体制については、企画提案書の審査における評価項目の一つとなります。
5	仕様書 5 業務の詳細	(4) ワークショップ等の運営のカ 発表資料の作成に 意見発表会で使用する資料をグループごとに作成させることとし、各ワークショップや発表会前に資料をまとめる時間を設けること。なお、各グループの資料作成の進捗に応じて、開催日以外でも必要な支援を行うこと。と記載があるが、これはグループごとに資料を制作するための作業スケジュールを指導し、メールなどでその資料を添削していく方法でも問題ないか。	各ワークショップや発表会前に資料をまとめる時間を設けた上で、開催日以外の作業スケジュールを指導することは差し支えありません。 なお、資料の確認方法としてメール等を併用することは差し支えありませんが、参加者の意見の誘導やその自由な発想を妨げることのないよう、助言いただく際は十分ご注意ください。